

申込者控え

受講希望欄に○印をつけ、受付時に受講料とともにこの用紙をお渡しください。

※ご希望の取得単位すべてに○印をつけてください

リハビリテーション科専門医	
認定臨床医	
認定臨床医 受験資格取得	

所属:

氏名:

日本リハビリテーション医学会
会員番号:

< 取得単位上限 >

リハビリテーション科専門医:1日で最大7単位、最大21単位
認定臨床医:最大100単位
認定臨床医受験資格取得者:最大100単位

1日目 2024年11月1日(金)

受講希望欄	時間	会場	種別	演題名	演者
	12:30~13:30	第1会場	会長講演	リハビリテーション医学の広がり	花山 耕三
	13:40~14:40	第1会場	特別講演	21世紀の超少子・超高齢デジタル社会におけるケアの基盤・・・ケアサイクルを支えるリハビリテーション医療	長谷川 敏彦
	13:40~14:40	第2会場	専門医共通講習会(医療倫理) 01	医療現場における倫理	藤島 一郎
	13:40~14:40	第3会場	教育講演 04	記憶障害とリハビリテーション医療	太田 信子
	13:40~14:40	第6会場	基本診療レクチャーマラソン 01	①急性期のリハビリテーション診療 ②脳卒中回復期リハビリテーションの役割	①丸山 元 ②岸谷 都
	13:40~14:40	第8会場	教育講演 08	リハビリテーション医療における各種意見書・診断書の書き方:身体障害者診断書を中心に	高岡 徹
	14:50~15:50	第1会場	教育講演 01	脊髄損傷のリハビリテーション医学・医療:歴史と展望	加藤 真介
	14:50~15:50	第2会場	専門医共通講習会(医療安全) 02	医療現場における転倒対策	大高 洋平
	14:50~15:50	第3会場	教育講演 05	非侵襲的Neuromodulationのリハビリテーション医療への応用	藤原 俊之
	14:50~15:50	第6会場	基本診療レクチャーマラソン 02	①急性期病院の摂食嚥下基本診療 ②摂食嚥下障害と栄養管理	①依田 光正 ②永井 多賀子
	14:50~15:50	第8会場	教育講演 09	下肢虚血への疼痛及び微小血管循環改善を目的としたニューロモデュレーション療法	上利 崇
	16:00~17:00	第1会場	教育講演 02	脳外傷のリハビリテーション医学・医療:歴史と展望	渡邊 修
	16:00~17:00	第2会場	専門医共通講習会(感染対策) 03	医療従事者が知っておきたい感染対策	大石 智洋
	16:00~17:00	第3会場	教育講演 06	バーチャルリアリティ技術による半側空間無視の評価と介入:理論と実践	安田 和弘
	16:00~17:00	第6会場	基本診療レクチャーマラソン 03	①脳性麻痺の装具・補装具 ②神経発達症(発達障害)のリハビリテーション診療	①志村 司 ②橋本 圭司
	16:00~17:00	第8会場	教育講演 10	摂食嚥下障害のリハビリテーション医学・医療アップデート	加賀谷 斉
	17:10~18:10	第1会場	教育講演 03	がんのリハビリテーション医学・医療:歴史と展望	辻 哲也
	17:10~18:10	第2会場	専門医共通講習会(臨床研究・臨床試験) 04	初学者のための臨床研究論文入門	神田 英一郎
	17:10~18:10	第3会場	教育講演 07	自立訓練事業/就労移行支援事業における社会リハビリテーション	菊地 尚久
	17:10~18:10	第6会場	基本診療レクチャーマラソン 04	①パーキンソン病のリハビリテーション治療のポイント ②ポストボリオ症候群	①中馬 孝容 ②青柳 陽一郎
	17:10~18:10	第8会場	教育講演 11	頸髄損傷後の機能回復の予測と治療戦略	植村 修

1,000円×()=(,000)円

事務局控え

受講希望欄に○印をつけ、受付時に受講料とともにこの用紙をお渡しください。

所属:

氏名:

日本リハビリテーション医学会
会員番号:

1日目 2024年11月1日(金)

受講希望欄	種別
	会長講演
	特別講演
	専門医共通講習会(医療倫理) 01
	教育講演 04
	基本診療レクチャーマラソン 01
	教育講演 08
	教育講演 01
	専門医共通講習会(医療安全) 02
	教育講演 05
	基本診療レクチャーマラソン 02
	教育講演 09
	教育講演 02
	専門医共通講習会(感染対策) 03
	教育講演 06
	基本診療レクチャーマラソン 03
	教育講演 10
	教育講演 03
	専門医共通講習会(臨床研究・臨床試験) 04
	教育講演 07
	基本診療レクチャーマラソン 04
	教育講演 11

1,000円×()=(,000)円

申込者控え

受講希望欄に○印をつけ、受付時に受講料とともにこの用紙をお渡しく下さい。

※ご希望の取得単位すべてに○印をつけてください	
リハビリテーション科専門医	
認定臨床医	
認定臨床医 受験資格取得	

< 取得単位上限 >

リハビリテーション科専門医:1日で最大7単位、最大21単位
 認定臨床医:最大100単位
 認定臨床医受験資格取得者:最大100単位

日本リハビリテーション医学会
 会員番号:

2日目 2024年11月2日(土)

受講希望欄	時間	会場	種別	演題名	演者
	8:30~9:30	第1会場	教育講演 12	内部障害のリハビリテーション医学・医療:歴史と展望	上月 正博
	8:30~9:30	第2会場	専門医共通講習会(医療制度と法律) 05	臨床医療で発生する法的問題(医療事故と損害賠償請求の可否)	森脇 正
	8:30~9:30	第3会場	教育講演 19	脳卒中片麻痺の回復と脳由来神経栄養因子(BDNF)の関連について	伊藤 英明
	8:30~9:30	第6会場	基本診療レクチャーマラソン 05	①肩の障害とリハビリテーション診療 ②小児運動器疾患の治療経験と最近の話題	①猪飼 哲夫 ②石田 由佳子
	8:30~9:30	第8会場	教育講演 26	SDH(健康の社会的決定要因)とリハビリテーション医療	藤原 大
	9:40~10:40	第1会場	教育講演 13	神経変性疾患のリハビリテーション医学・医療:歴史と展望	植木 美乃
	9:40~10:40	第2会場	専門医共通講習会(医療福祉制度) 06	診療に必要な医療福祉制度-復職を見据えた制度活用-	後藤 祐之
	9:40~10:40	第3会場	教育講演 20	ICFのmodernizationと臨床活用に向けた検討	向野 雅彦
	9:40~10:40	第6会場	基本診療レクチャーマラソン 06	①心臓リハビリテーション診療 ②リンパ浮腫診療の基本	①小笹 寧子 ②土岐 めぐみ
	9:40~10:40	第8会場	教育講演 27	呼吸リハビリテーションにおける呼吸筋の役割	岡崎 達馬
	10:20~11:50	第7会場	シンポジウム 03	災害リハビリテーション支援:課題と対策~能登半島地震からの学び~	栗原 正紀
災害支援活動 精神科医の立場から				石原 武士	
災害リハビリテーションの人材育成				富岡 正雄	
	10:50~11:50	第1会場	教育講演 14	切断のリハビリテーション医学・医療:歴史と展望	浅見 豊子
	10:50~11:50	第2会場	専門医共通講習会(地域医療) 07	地域の公立病院から発信する診療・研究・教育	坂野 元彦
	10:50~11:50	第3会場	教育講演 21	運動スキル習得を指すリハビリテーション治療	長谷 公隆
	10:50~11:50	第6会場	基本診療レクチャーマラソン 07	①神経疾患のリハビリテーション診療 ②筋ジストロフィーのリハビリテーション診療	①西田 大輔 ②和田 彩子
	10:50~11:50	第8会場	教育講演 28	骨から見る包括的摂食嚥下リハビリテーション	宮城 翠
	12:10~13:10	第1会場	ランチョンセミナー 01	脳卒中リハビリテーション診療のNext Step	角田 亘
	12:10~13:10	第2会場	ランチョンセミナー 02	脳卒中上肢機能障害に対する新しいリハビリテーション治療	藤原 俊之

事務局控え

受講希望欄に○印をつけ、受付時に受講料とともにこの用紙をお渡しく下さい。

所属:

氏名:

日本リハビリテーション医学会
 会員番号:

2日目 2024年11月2日(土)

受講希望欄	種別
	教育講演 12
	専門医共通講習会(医療制度と法律) 05
	教育講演 19
	基本診療レクチャーマラソン 05
	教育講演 26
	教育講演 13
	専門医共通講習会(医療福祉制度) 06
	教育講演 20
	基本診療レクチャーマラソン 06
	教育講演 27
	シンポジウム 03
	教育講演 14
	専門医共通講習会(地域医療) 07
	教育講演 21
	基本診療レクチャーマラソン 07
	教育講演 28
	ランチョンセミナー 01
	ランチョンセミナー 02

申込者控え

受講希望欄に○印をつけ、受付時に受講料とともにこの用紙をお渡してください。

※ご希望の取得単位すべてに○印をつけてください

リハビリテーション科専門医	
認定臨床医	
認定臨床医 受験資格取得	

所属:

氏名:

日本リハビリテーション医学会
会員番号:

< 取得単位上限 >

リハビリテーション科専門医:1日で最大7単位、最大21単位
認定臨床医:最大100単位
認定臨床医受験資格取得者:最大100単位

2日目 2024年11月2日(土)

受講希望欄	時間	会場	種別	演題名	演者
	12:10~13:10	第3会場	ランチョンセミナー 03	神経・筋疾患、脊髄損傷の呼吸障害に対するリハビリテーション診療～近年の知見を中心に～	土岐 明子
	12:10~13:10	第4会場	ランチョンセミナー 04	末梢磁気刺激を用いた摂食嚥下障害治療	加賀谷 斉
	12:10~13:10	第7会場	ランチョンセミナー 05	再生医療等製品とリハビリテーション	菅原 英和 安原 隆雄
	12:10~13:10	第9会場	ランチョンセミナー 06	集中治療室から地域医療へ:途切れない積極的リハビリテーション治療の拡大とその真意	尾川 貴洋
	13:30~14:30	第1会場	教育講演 15	呼吸器疾患のリハビリテーション医学・医療:歴史と展望	海老原 覚
	13:30~14:30	第2会場	専門医共通講習会(医療経済) 08	医療政策と医療機関の経営	浜田 淳
	13:30~14:30	第3会場	教育講演 22	認知症診療のトピックスとリハビリテーション治療	田中 尚文
	13:30~14:30	第6会場	基本診療レクチャーマラソン 08	①関節リウマチのリハビリテーション診療 ②下肢外傷のリハビリテーション ー荷重時期の最適化ー	①永房 鉄之 ②依光 正則
	13:30~14:30	第8会場	教育講演 29	手指型訓練支援ロボットの臨床活用と今後の課題	越智 光宏
	13:30~15:00	第7会場	シンポジウム 04	急性発症神経筋疾患における呼吸機能障害とリハビリテーション治療 頸髄損傷 小児期発症神経筋疾患の呼吸リハビリテーション 成人神経筋疾患・生活期	佐々木 信幸 土岐 明子 石川 悠加 平井 健
	14:40~15:40	第1会場	教育講演 16	循環器疾患のリハビリテーション医学・医療:歴史と展望	牧田 茂
	14:40~15:40	第2会場	専門医共通講習会(両立支援) 09	脳卒中及び循環器疾患における治療と仕事の両立支援	佐伯 覚
	14:40~15:40	第3会場	教育講演 23	脊髄再生医療領域におけるリハビリテーション医療の重要性	田代 祥一
	14:40~15:40	第6会場	基本診療レクチャーマラソン 09	①上肢切断と義手ー能動義手と筋電義手ー ②下肢切断と義足	①陳 隆明 ②濱田 全紀
	14:40~15:40	第8会場	教育講演 30	足の保存療法ーリハビリテーションを中心にー	高倉 義幸

事務局控え

受講希望欄に○印をつけ、受付時に受講料とともにこの用紙をお渡してください。

所属:

氏名:

日本リハビリテーション医学会
会員番号:

2日目 2024年11月2日(土)

受講希望欄	種別
	ランチョンセミナー 03
	ランチョンセミナー 04
	ランチョンセミナー 05
	ランチョンセミナー 06
	教育講演 15
	専門医共通講習会(医療経済) 08
	教育講演 22
	基本診療レクチャーマラソン 08
	教育講演 29
	シンポジウム 04
	教育講演 16
	専門医共通講習会(両立支援) 09
	教育講演 23
	基本診療レクチャーマラソン 09
	教育講演 30

申込者控え

受講希望欄に○印をつけ、受付時に受講料とともにこの用紙をお渡しください。

※ご希望の取得単位すべてに○印をつけてください

リハビリテーション科専門医	
認定臨床医	
認定臨床医 受験資格取得	

所属:

氏名:

< 取得単位上限 >

リハビリテーション科専門医:1日で最大7単位、最大21単位
 認定臨床医:最大100単位
 認定臨床医受験資格取得者:最大100単位

日本リハビリテーション医学会
会員番号:

2日目 2024年11月2日(土)

受講希望欄	時間	会場	種別	演題名	演者
	15:10~16:40	第7会場	シンポジウム 05	Exercise Oncologyにおけるリハビリテーションチームの役割	田沼 明
				Stroke Oncologyにおいてリハビリテーション科専門医に求められる役割	土方 奈奈子
				腫瘍循環器リハビリテーションの既知と未知	木田 圭亮
				老年腫瘍学とリハビリテーション診療	辻 哲也
	15:50~16:50	第1会場	教育講演 17	摂食嚥下障害のリハビリテーション医学・医療:歴史と展望	才藤 栄一
	15:50~16:50	第2会場	指導医講習会 01	急性期病院における専攻医教育	中村 健
	15:50~16:50	第3会場	教育講演 24	脳損傷者の自動車運転再開支援の基本と課題	武原 格
	15:50~16:50	第6会場	基本診療レクチャーマラソン 10	①免疫性末梢神経障害のリハビリテーション診療 ②末梢性顔面神経麻痺のリハビリテーション診療	①山中 義崇 ②笠原 隆
	15:50~17:20	第10会場	シンポジウム 09	高齢下肢切断者における義足とそのリハビリテーション治療 -急性期から回復期にかけて-	田中 洋平
				高齢下肢切断者の義足リハビリテーションと生活への活用	戸田 光紀
				切断者の維持期マネジメント	西嶋 一智
	17:00~18:00	第1会場	教育講演 18	急性期リハビリテーション治療に役立つ医学的知識 ~安静臥床の生理学的変化と機能改善の促進~	田島 文博
	17:00~18:00	第2会場	指導医講習会 02	リハビリテーション科専門研修プログラムにおける生活期リハビリテーション診療の必要性	川手 信行
	17:00~18:00	第3会場	教育講演 25	変わりゆく精神科医療 ~リハビリテーション医療とのコラボレーションを考える~	北村 立
	17:00~18:00	第4会場	イブニングセミナー 01	痙縮治療戦略と戦術	竹林 成典
	17:00~18:00	第5会場	イブニングセミナー 02	「脳卒中片麻痺上肢機能障害に対するBMI応用訓練の実際	牛場 潤一
	17:00~18:00	第6会場	基本診療レクチャーマラソン 11	①脊髄障害評価の基本 ②脊髄損傷と自律神経障害	①松岡 美保子 ②松本 聡子

1,000円×()=(,000)円

事務局控え

受講希望欄に○印をつけ、受付時に受講料とともにこの用紙をお渡しください。

所属:

氏名:

日本リハビリテーション医学会
会員番号:

2日目 2024年11月2日(土)

受講希望欄	種別
	シンポジウム 05
	教育講演 17
	指導医講習会 01
	教育講演 24
	基本診療レクチャーマラソン 10
	シンポジウム 09
	教育講演 18
	指導医講習会 02
	教育講演 25
	イブニングセミナー 01
	イブニングセミナー 02
	基本診療レクチャーマラソン 11

1,000円×()=(,000)円

申込者控え

受講希望欄に○印をつけ、受付時に受講料とともにこの用紙をお渡してください。

※ご希望の取得単位すべてに○印をつけてください

リハビリテーション科専門医	
認定臨床医	
認定臨床医 受験資格取得	

所属:

氏名:

日本リハビリテーション医学会
会員番号:

< 取得単位上限 >

リハビリテーション科専門医:1日で最大7単位、最大21単位
認定臨床医:最大100単位
認定臨床医受験資格取得者:最大100単位

3日目 2024年11月3日(日)

受講希望欄	時間	会場	種別	演題名	演者
	8:30~9:30	第1会場	教育講演 31	脳卒中リハビリテーション医学・医療の歴史と展望	園田 茂
	8:30~9:30	第2会場	教育講演 36	ICU/周術期医療-活動の最大化に向けて-	笠井 史人
	8:30~9:30	第3会場	教育講演 41	パラスポーツにおけるリハビリテーション科医のかかわり	三上 幸夫
	8:30~9:30	第6会場	基本診療レクチャーマラソン 12	①COPDに対する呼吸リハビリテーション ~身体活動性の向上を目指して~ ②嚥下リハビリテーションと栄養介入による誤嚥性肺炎の予防と治療	①伊藤 郁乃 ②中尾 真理
	9:40~10:40	第1会場	教育講演 32	運動器疾患のリハビリテーション医学・医療:歴史と展望	津田 英一
	9:40~10:40	第2会場	教育講演 37	拡大するリハビリテーション治療の守備範囲	安保 雅博
	9:40~10:40	第3会場	教育講演 42	英文論文の書き方: 知っておきたい国際的研究作法 投稿先の選び方-ハゲタカジャーナルに捕食されないために	小金丸 聡子 水野 勝広
	9:40~10:40	第6会場	基本診療レクチャーマラソン 13	①神経伝導検査、誘発電位 ②針筋電図の基礎知識	①補永 薫 ②児玉 三彦
	10:20~11:50	第9会場	シンポジウム 10	嚥下障害診断 スクリーニングの利点と欠点 嚥下造影検査の最近のトピックス 高解像度マンモトリーを用いた嚥下障害の診断・評価 嚥下CTの臨床・研究応用 アップデート	井口 はるひ 新井 伸征 青柳 陽一郎 稲本 陽子
	10:50~11:50	第1会場	教育講演 33	小児の(リ)ハビリテーション医学・医療:日本における歴史と展望	小崎 慶介
	10:50~11:50	第2会場	教育講演 38	THAにならないためのリハビリテーションと残念ながらTHAになった後のリハビリテーション	三谷 茂

事務局控え

受講希望欄に○印をつけ、受付時に受講料とともにこの用紙をお渡してください。

所属:

氏名:

日本リハビリテーション医学会
会員番号:

3日目 2024年11月3日(日)

受講希望欄	種別
	教育講演 31
	教育講演 36
	教育講演 41
	基本診療レクチャーマラソン 12
	教育講演 32
	教育講演 37
	教育講演 42
	基本診療レクチャーマラソン 13
	シンポジウム 10
	教育講演 33
	教育講演 38

申込者控え

事務局控え

受講希望欄に○印をつけ、受付時に受講料とともにこの用紙をお渡してください。

受講希望欄に○印をつけ、受付時に受講料とともにこの用紙をお渡してください。

※ご希望の取得単位すべてに○印をつけてください

リハビリテーション科専門医	
認定臨床医	
認定臨床医 受験資格取得	

所属:

氏名:

日本リハビリテーション医学会
会員番号:

< 取得単位上限 >

リハビリテーション科専門医:1日で最大7単位、最大21単位
認定臨床医:最大100単位
認定臨床医受験資格取得者:最大100単位

3日目 2024年11月3日(日)

3日目 2024年11月3日(日)

受講希望欄	時間	会場	種別	演題名	演者
	10:50~11:50	第3会場	試験委員会・認定委員会プログラム	専門医認定試験における症例報告の重要性と評価方法について	山中 義崇
	10:50~11:50	第6会場	基本診療レクチャーマラソン 14	①脳卒中患者における痙縮の治療戦略 ②エコーガイド下ボツリヌス治療	①蜂須賀 明子 ②古川 俊明
	12:10~13:10	第1会場	ランチョンセミナー 07	患者のQOLと治療ニーズに応える痙縮治療とは	藤原 清香
	12:10~13:10	第2会場	ランチョンセミナー 08	身体運動と発声認知課題を統合した二重課題(デュアルタスク)訓練による身体機能及び認知機能の向上効果	安保 雅博
	12:10~13:10	第3会場	ランチョンセミナー 09	リハビリテーション医学・医療におけるトレッドミルの多様な活用可能性	向野 雅彦
	12:10~13:10	第9会場	ランチョンセミナー 10	リハビリテーション治療に活用すべき漢方薬	美津島 隆
	13:30~14:30	第1会場	教育講演 34	慢性疼痛のリハビリテーション医学・医療:歴史と展望	木村 慎二
	13:30~14:30	第2会場	教育講演 39	脳科学とリハビリテーション医学をつなぐ「脳可塑性」の探究	大林 茂
	13:30~14:30	第3会場	教育講演 43	「Exercise is Medicine(運動は万能薬)」を支える分子基盤	澤田 泰宏
	13:30~14:30	第6会場	基本診療レクチャーマラソン 15	①頭頸部がんのリハビリテーション診療 ②がんのリハビリテーション診療 —リスク管理とゴール設定—	①鶴川 俊洋 ②宮越 浩一
	14:40~15:40	第1会場	教育講演 35	臨床神経生理学とリハビリテーション医学・医療:歴史と展望	正門 由久
	14:40~15:40	第2会場	教育講演 40	スポーツ障害・外傷に対するリハビリテーションの役割	松浦 哲也
	14:40~15:40	第3会場	教育講演 44	神経疾患に対するリハビリテーション戦略～立位歩行障害を中心に～	三原 雅史
	14:40~15:40	第6会場	基本診療レクチャーマラソン 16	①高次脳機能障害診療に必要なこと ②失語症のみかた、失語症候学の発展	①深津 玲子 ②種村 純
					1,000円×()=(,000)円

受講希望欄	種別
	試験委員会・認定委員会プログラム
	基本診療レクチャーマラソン 14
	ランチョンセミナー 07
	ランチョンセミナー 08
	ランチョンセミナー 09
	ランチョンセミナー 10
	教育講演 34
	教育講演 39
	教育講演 43
	基本診療レクチャーマラソン 15
	教育講演 35
	教育講演 40
	教育講演 44
	基本診療レクチャーマラソン 16
1,000円×()=(,000)円	